

有松地区地下埋設物調査業務委託

調 査 報 告 書

令和6年9月

発注者 名古屋市住宅都市局

請書人 株式会社 新 日

2. 履歴調査

2.1 資料調査

資料調査にて入手・把握した資料の種類は、法務局、国土地理院等にて保管されている「一般公表資料」を使用した。

2.1.1 登記履歴調査

土地登記簿より把握した地目、所有者等の変遷を表 2.1.1 に示し、入手した土地登記簿を巻末に添付する。

表 2.1.1 土地登記簿より把握した地目と土地の所有者等の変遷(1)

地 番	時 期	地 目	地 籍	所有者等	その他
29 番	-	宅地	498.34 m ²	-	-
	1973 年(S48)	-	410.91 m ²	-	錯誤
29 番 1	1986 年(S61)	-	188.59 m ²	-	29 番から 29 番 1、29 番 2 に分筆
116 番	1994 年(H6)	-	188.59 m ²	名古屋市土地開発公社	売買
	2007 年(H19)	-	188.59 m ²	-	29 番 1 から 116 番に地番変更
	2008 年(H20)	-	188.59 m ²	名古屋市	売買

2.1.2 地図等調査

国土地理院及び一般財団法人日本地図センターにて公開されている空中写真、名古屋市都市計画情報サービスにて公開されている都市計画基本図、並びに株式会社ゼンリンが所有している住宅地図史料(旧版住宅地図)を取得し、調査対象地及びその周辺の土地利用の変遷を確認した。なお、土地利用の変遷は、空中写真、都市計画基本図及び住宅地図史料において齟齬は確認できなかった。

2.1.2(1) 空中写真による土地利用履歴の確認

1949 年(S24)まで遡り空中写真を入手・把握した。1992 年(H4)まで建物の立地が確認され、2007 年(H19)以降は建物の立地は確認されず現在に至る。周辺の土地においても過去は住宅用地であるため状況が確認できる。

空中写真より把握した土地利用の変遷を表 2.1.2(1)に示し、入手した空中写真を巻末に添付する。

表 2.1.2(1) 空中写真より把握した土地利用の変遷

時 期	調査対象地の土地利用	備 考
1949 年(S24)	建物あり	宅地
1959 年(S34)	建物あり	宅地

1969 年 (S44)	建物あり	宅地
1977 年 (S52)	建物あり	宅地
1982 年 (S57)	建物あり	宅地
1992 年 (H 4)	建物あり	宅地
2007 年 (H19)	建物なし	
2020 年 (R 2)	建物なし	
2024 年 (R 6)	建物なし	

2. 1. 2(2) 地形図等による土地利用履歴の確認

1964 年 (S39) まで遡り都市計画基本図を入手・把握した。1990 年 (H 2) まで住宅用地としての利用が確認され、1995 年 (H 7) 以降は建物の立地は確認されず現在に至る。周辺の土地においては、過去より住宅用地である状況が確認できる。

地形図等より把握した土地利用の変遷を表 2. 1. 2(2) に示し、入手した都市計画基本図を巻末に添付する。

表 2. 1. 2(2) 地形図等より把握した土地利用の変遷

発行年	調査対象地の土地利用	備 考
1964 年 (S39)	建物あり	
1969 年 (S44)	建物あり	主な変化は確認できず
1973 年 (S48)	建物あり	主な変化は確認できず
1978 年 (S53)	建物あり	主な変化は確認できず
1985 年 (S60)	建物あり	主な変化は確認できず
1990 年 (H 2)	建物あり	主な変化は確認できず
1995 年 (H 7)	建物なし	
2000 年 (H12)	建物なし	主な変化は確認できず
2005 年 (H17)	建物なし	主な変化は確認できず
2010 年 (H22)	建物なし	主な変化は確認できず
2015 年 (H27)	建物なし	主な変化は確認できず
2020 年 (R 2)	建物なし	主な変化は確認できず

2.1.2(3) 住宅地図史料による土地利用履歴の確認

1965 年 (S40) まで遡り住宅地図史料を入手・把握した。1965 年 (S40) に住宅用地としての利用が確認され、1998 年 (H10) 以降は建物の立地は確認されず現在に至る。周辺の土地においても過去は住宅用地である状況が確認できる。

住宅地図史料より把握した土地利用の変遷を表 2.1.2(3) に示し、入手した住宅地図史料を巻末に添付する。

表 2.1.2(3) 住宅地図史料より把握した土地利用の変遷

発行年	調査対象地の土地利用	備 考
1965 年 (S40)	建物あり	
1978 年 (S53)	建物あり	主な変化は確認されず
1986 年 (S61)	建物あり	主な変化は確認されず
1990 年 (H 2)	建物あり	主な変化は確認されず
1998 年 (H10)	未利用地	
2003 年 (H15)	未利用地	主な変化は確認できず
2010 年 (H22)	未利用地	主な変化は確認できず
2020 年 (R 2)	未利用地	主な変化は確認できず

2.2 現地調査

視認等により調査対象地及び周辺における土壌汚染のおそれを推定する有効な情報を把握するため現地調査を実施した。

調査対象地は、住宅跡地として更地となっており、敷地緑辺部に一部木柵の残置を確認した。現況を以下に示す。



現況写真①



現況写真②

2.3 履歴調査のまとめ

資料調査及び現地調査より、調査対象地における土地利用の履歴を整理し表 2.3 に示す。

土壌汚染の可能性に関しては、特定有害物質の使用等、貯蔵等及び埋設等の履歴は確認されず、人為等由来の土壌汚染のおそれはないと判断される。

なお、本調査は公的記録・資料等に基づくものであり、実際の土地履歴、土壌・地下水汚染（もらい汚染等を含む）の有無を証するものではありません。

表 2.3 土地利用の履歴等年表

年 代	土地利用の状況	根 拠 資 料
1940 年代 (S15～S24)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1949 年 (S24) 国土地理院発行
1950 年代 (S25～S34)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1959 年 (S34) 国土地理院発行
1960 年代 (S35～S44)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1969 年 (S44) 国土地理院発行 ■地形図等…1964 年 (S39), 1969 年 (S44) 都市計画基本図 ■住宅地図…1965 年 (S40) (株ゼンリン発行)
1970 年代 (S45～S54)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1977 年 (S52) 国土地理院発行 ■地形図等…1973 年 (S48), 1978 年 (S53) 都市計画基本図 ■住宅地図…1978 年 (S53) (株ゼンリン発行)
1980 年代 (S55～H 元)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1982 年 (S57) 国土地理院発行 ■地形図等…1985 年 (S60) 都市計画基本図 ■住宅地図…1986 年 (S61) (株ゼンリン発行) ■登記簿等…1986 年 (S61) 全部事項証明書
1990 年代 (H 2 ～H11)	住宅用地 (建物あり)	■空中写真…1992 年 (H 4) 国土地理院発行 ■地形図等…1990 年 (H 2), 1995 年 (H 7) 都市計画基本図 ■住宅地図…1990 年 (H 2), 1998 年 (H10) (株ゼンリン発行) ■登記簿等…1994 年 (H 6) 全部事項証明書
2000 年代 (H12～H21)	住宅用地 (建物なし)	■空中写真…2007 年 (H19) 国土地理院発行 ■地形図等…2000 年 (H12), 2005 年 (H17) 都市計画基本図 ■住宅地図…2003 年 (H15) (株ゼンリン発行) ■登記簿等…2007 年 (H19), 2008 年 (H20) 全部事項証明書
2010 年代 (H22～H31)	住宅用地 (建物なし)	■地形図等…2010 年 (H22), 2015 年 (H27) 都市計画基本図 ■住宅地図…2010 年 (H22) (株ゼンリン発行)
2020 年代 (R 2 ～R 6)	住宅用地 (建物なし)	■空中写真…2020 年 (R 2), 2024 年 (R 6) 国土地理院発行 ■地形図等…2020 年 (R 2) 都市計画基本図 ■住宅地図…2020 年 (R 2) (株ゼンリン発行)

3. 地下埋設物調査

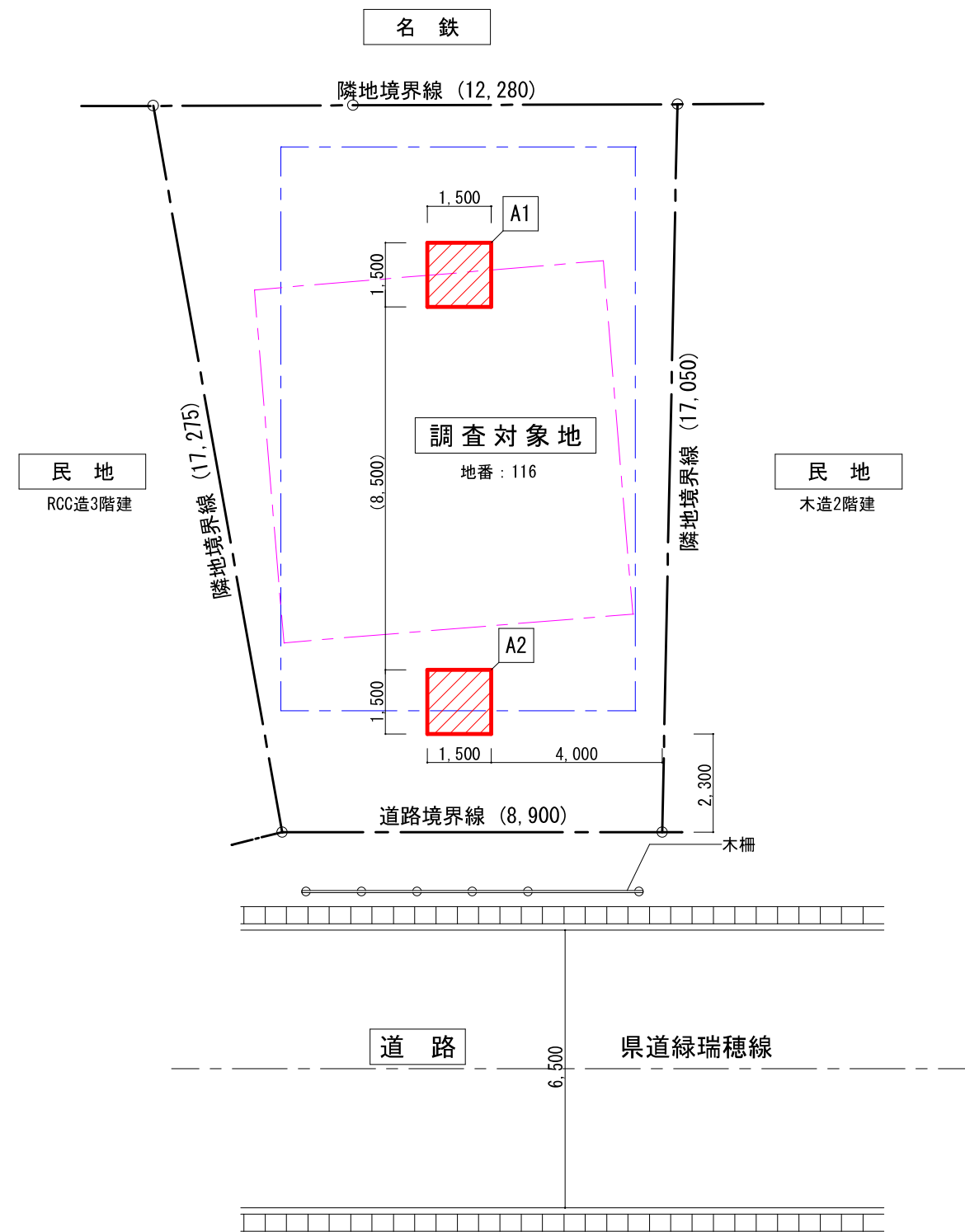
埋設されている廃棄物の量を推定・把握するため、試掘調査を実施する。

3.1 試掘調査

試掘調査計画図を次頁に示し、調査状況及び確認された地下埋設物の記録写真を巻末に添付する。

試掘調査計画図

調査対象地：名古屋市緑区境松1丁目116番



凡 例	
	地下埋設物試掘調査の範囲を示す
	過去の建物位置（想定）を示す（平成2年～昭和34年）
	過去の建物位置（想定）を示す（昭和24年）

業 務 名	有松地区地下埋設物調査業務委託
調査対象地	名古屋市緑区境松1丁目116番
図面の名称	試掘調査計画図（緑区）
縮 尺	A2・1/100（A3・1/141）
事 業 所 名	名古屋市住宅都市局緑都市整備事務所

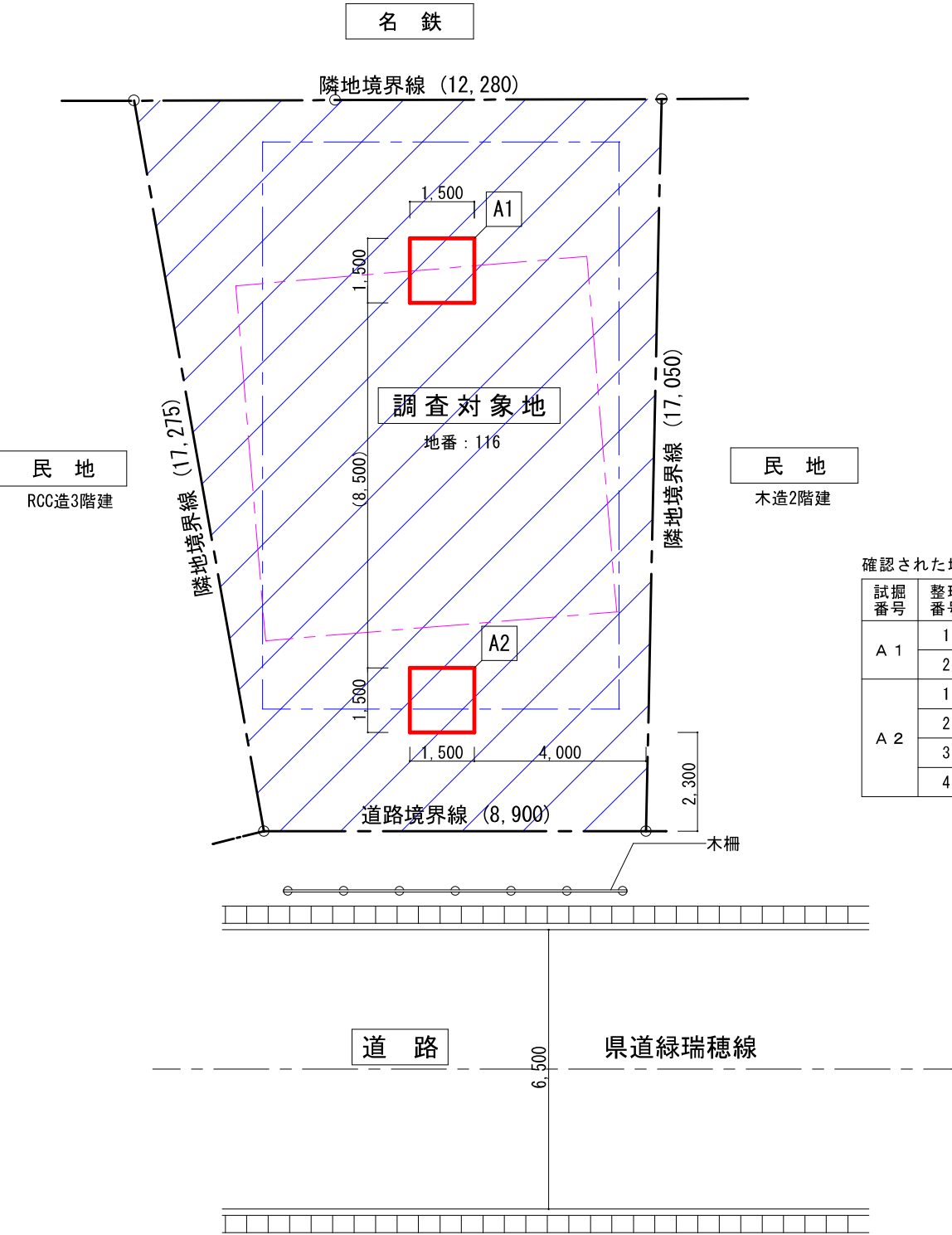


4. 地下埋設物の分布図面

履歴調査及び地下埋設物試掘調査により地下埋設物の分布図を作成した。地下埋設物分布図を次頁に示す。

地下埋設物分布図

調査対象地：名古屋市緑区境松1丁目116番



確認された地下埋設物数量 (単位：mm)

試掘 番号	整理 番号	種 類	具 体 的 内 容	寸 法				埋 設 深 さ	備 考	
A 1	1	がれき類	レンガ	1400	×	1200	×	630	GL-300～1500	コンク リート付
	2	陶器くず	陶器瓦	60	×	50	×	15	GL-500	
A 2	1	がれき類（無筋）	コンクリート塊（無筋）	150	×	150	×	60	GL-200	
	2		コンクリート塊（無筋）	150	×	120	×	60	GL-200	砕石付
	3	金属くず	鉄くず	Φ50	×	1000		GL-300	鉄 丸パイプ	
	4	陶器くず	陶磁器くず	70	×	45	×	5	GL-500	

凡 例	
	地下埋設物試掘調査の範囲を示す
	過去の建物位置 (想定) を示す (平成2年～昭和34年)
	過去の建物位置 (想定) を示す (昭和24年)

業 務 名	有松地区地下埋設物調査業務委託
調査対象地	名古屋市緑区境松1丁目116番
図面の名称	地下埋設物分布図 (緑区)
縮 尺	A2・1/100 (A3・1/141)
事 業 所 名	名古屋市住宅都市局緑都市整備事務所

5. 地下埋設物量の推計

履歴調査及び地下埋設物試掘調査により地下埋設物量を推計し算出した。地下埋設物量の推計結果を表 5 に示し、算出根拠資料を次頁に示す。

なお、推定地下埋設物量は代表地点における試掘調査結果を基に算出したものであり、実際の地下埋設物等の種類及び数量を証するものではありません。

表 5 地下埋設物量の推計

種 類	推定地下埋設物量	確認された主な内容
がれき類（無筋）	8.912m ³	レンガ、コンクリート塊（無筋）
ガラス・コンクリート・陶器くず	0.001m ³	陶器瓦、陶磁器くず
金属くず	0.042m ³	鉄くず（Φ50 mm）

地下埋設物量の推計表

調査対象地：名古屋市緑区境松1丁目116番

試掘範囲：A1＝1.5*1.5*1.5m、A2＝1.5*1.5*1.5m（計6.75m³）

種 類	試掘 番号	試掘確認内容	寸 法					隙間 補正	試掘確認数量			推定埋設物範囲		推定埋設物量	単位
			(A)	(B)	(C)				(A)×(B)×(C) ×隙間補正	計(D) (6.75m ³ あたり)	計(E) (1m ³ あたり)	面積(F)	深さ(G)	(E)×(F)×(G)	
がれき類（無筋）	A 1	レンガ	1400	×	1200	×	630	0.2	0.211680	0.212652	0.031504	188.59	1.5	8.912	m ³
	A 2	コンクリート塊（無筋）	150	×	150	×	60	0.4	0.000540						
	A 2	コンクリート塊（無筋）	150	×	120	×	60	0.4	0.000432						
ガラス・コンクリート・ 陶器くず	A 1	陶器瓦	60	×	50	×	15	0.4	0.000018	0.000024	0.000004	188.59	1.5	0.001	m ³
	A 2	陶磁器くず	70	×	45	×	5	0.4	0.000006						
金属くず	A 2	鉄くず（Φ50）	50	×	50	×	1000	0.4	0.001000	0.001000	0.000148	188.59	1.5	0.042	m ³